

## 店頭で活用レシピ紹介

大女子社 同志社

ローヤルとバナナ販売促進

バナナを料理にも活用

してもらおうと、同志社女子大学の学生らが2日、コープ二条駅店で販売促進イベントを展開した。青果輸入商社の㈱ローヤル(本社・京都市)との連携によるマーケティングの一環。活動を機に1日から発売した「同女美人いろは」(黄バナナ)、

「同女美人あおば」(青バナナ)をPRした。

同大学と京都市は2020年8月に包括連携協定を締結。主に京都の食品関連企業と連携し、学生らが食品の流通・販売、新商品やサービスの開発プロジェクトに取り組んでいる。ローヤルは初年度から同プロジェクトに参画しており、本年度は「バナ

ナ」をテーマに活動を展開。青バナナに多く含まれるレジスタントスターチの効能研究などを進めている。

販売促進イベントでは、学生らが考案したバナナのレシピ紹介をはじめ、小学生以下を対象にした青バナナのもぎとり体験、素揚げバナナチップスの試食が行われた。コープ二条駅店



コープ二条駅店でされた販売促進イベント

では、10日にも同様のイベントを開催する予定。2日はコープ醍醐石田店でも黄バナナの試食宣伝があった。